

## 飼育活動支援校のご紹介

飼育活動指導・支援を行っている中山小学校は、地方理科教育センター校に指定されており、理科教育が特に優れております。この制度は、昭和 30 年代に日本の科学技術の遅れを取り戻すために文部省が県下各地区に科学センター校を設置したことによるものです。昭和 54 年度に県の方針で地方センターは廃止されましたが、昭和 55 年度からは 20 年にわたる地区の理科教育に果たした実績から、市川市教育委員会が市川市理科教育研修センター校に指定して、今日に至っています。

なお、中山小学校は、毎年 11 月に理科の授業研修会を実施し、市内外の教職員に公開して理科教育の推進に貢献しています。

平成 15 年には第四中学校が理科教育センター校として指定されております。

現在は、同地域の若宮小学校も理科教育センターに加えられ、第四中ブロック全体で理科教育の推進が図られております。

(川添茂先生ご提供資料より)

## ごあいさつ

当会は、皆様方のご支援・ご協力により創設から 5 年目を迎え順調に活動を進めております。

本年は、市川市教育長の田中庸恵先生のご紹介で、理科教育の専門家で元中山小学校校長の川添茂先生が当会に参加されることとなりました。

代表 村井吉和

## 本年度の事業活動計画

- ・中山小学校、若宮小学校、及び若宮幼稚園に対する飼育小屋設置の準備並びに指導
- ・今夏誕生する幼虫の越冬に向けての飼育指導
- ・NPO 法人スタッフ陣強化
- ・PR ホームページ改良

\*\*\*\*\*

## 募集協力をお願い

- ・会員・支援者
- ・活動員

## オオムラサキ飼育状況

オオムラサキは、本来、日本全国に生息しており、近県でも天然のオオムラサキも見かけられますが、市川市などは都市化が進み、生息環境が変わってしまったために自然界では生息しにくくなっています。

オオムラサキは、現在 準絶滅危惧種に分類されています。

近県の代表的なオオムラサキ飼育活動実施先は次の通りです。

- ・オオムラサキ自然公園(北杜市)
- ・深大寺(三鷹市)
- ・ふるさと森づくりセンター(あきる野市)
- ・伊藤義永先生(千葉県茂原市)
- ・秋葉治男さん(千葉県東金市)

## 前年度の事業活動報告

主として次の活動を行いました。

- ・中山小学校、若宮小学校、若宮幼稚園、及び富貴島幼稚園に対するオオムラサキ飼育支援
- ・市立自然博物館に対するオオムラサキの幼虫提供支援
- ・飼育小屋の最終仕様の検討

## オオムラサキ通信

発行頻度 1 回/年  
時期 4 月-7 月  
発行部数 150 部

編集責任者 村井吉和

## 編集事務局

〒272-0813 市川市中 1-14-11

Tel 090-8963-3608

Fax 047-332-5266

Male ichikawaoomurasaki@gmail.com



<http://www.oomurasaki.com>

(市川にオオムラサキを生息させる会)